

今号では、授業以外で eALPS サイトを活用している事例を紹介いたします。また、裏面には二つの研修会開催の様子を報告しております。来年度の活用に向けた「eALPS 小テスト機能の研修会」開催のお知らせと「授業および授業素材としての映像録画支援」募集のご案内もあります、ぜひご覧ください。

contents

e-Learning center Newsletter No.27

- eALPS の便利な機能、授業以外での活用事例紹介
- 「映像コンテンツ活用」「eALPS 小テスト機能」

活用事例紹介研修会開催報告

- information

「授業および授業素材としての映像録画支援」募集のお知らせ
「eALPS 小テスト機能研修会」開催のお知らせ

eALPS の便利な機能、授業以外での活用事例紹介

eALPS は、通常の授業の補完（資料配布、レポート提出等）を行う目的で運用されてきましたが、便利な機能が多数あることから、授業以外でも利用したいとの要望をいただくことが多くありました。そこで、通常の学部毎のサイトの他に、教職員しかアクセスできないサイトや学外の方も利用できるサイトを用意することで、様々なご要望に応えられるようにしております。eALPS には、受講者を制限する機能や、受講状態を調べる機能もあることから、受講が必須となっている講習会の運用にも対応することができます。また、学外の方に対する ID 発行も行っており、学外連携にも対応できます。

このような目的で利用されている「遺伝子組換え実験等安全講習会」と「International Collaboration」の二つのコースをご紹介します。同じような運用のお考えがありましたら、e-Learning センターまでご連絡ください。（メール learning@shinshu-u.ac.jp）

遺伝子組換え実験等安全講習会 (研究推進部研究支援課・登録者 248 名)



eALPS を使い始めたきっかけは？

遺伝子組換え実験を行う全ての教職員の方々に安全講習会を受講していただくにあたり、開催者・受講者双方の負担が少ない実施方法を探していました。

どのように利用されていますか？

平成 29 年 1 月に SUNS 会議室で実施した講習会を録画し、当該動画と配布資料を掲載して講習会に参加できなかった方々に受講いただいています。

利用者の反応はいかがでしたか？

講習会の開催スケジュールに拘束されることなく受講が可能なので、新規に実験を開始される方の受講にも速やかに対応できます。

eALPS の利用を検討されている方へお勧めしたい機能は？

【管理】→【コース管理】→【レポート】から受講者がどの項目の受講を終えているのか確認でき、データとしてダウンロードも可能なため、受講状況の管理が確実に行うことができ助かっています。

International Collaboration (Mark Brierley 先生・登録者 21 名)



どのように利用されていますか？

コロラド大学での日本語受講者と信州大学での英語受講者が外国語を学習しながらコミュニケーションを取るために、両学の受講生をコースに登録してもらい、eALPS のフォーラム機能を利用しました。

利用者の反応はいかがでしたか？

eALPS の運用は問題なかったのですが、日米間の時差と、開講時期（日本の後期・米国の秋学期）の違いによって、交流は期待していたほど盛り上がりせず、残念でした。

eALPS の利用を検討されている方へお勧めしたい機能は？

教員・学生が時間や場所を越えて互いの意見や資料を投稿・閲覧できるフォーラム機能は、ファイル添付の投稿もできるので、様々な可能性があると感じています。

e-Learning センター・高等教育研究センター共同主催

「映像コンテンツ」「eALPS 小テスト機能」活用事例紹介研修会開催報告

e-Learning センターでは、eALPS 活用のための各種 FD 研修会を高等教育研究センターと共同開催しています。今号では、8月12日に開催した「授業および授業素材としての映像録画支援事業」の事例報告会と9月12日繊維学部を主会場に開催した研修会「eALPS 小テスト機能について」の様子をご報告します。



「授業および授業素材としての映像録画支援事業」事例報告会

「授業および授業素材としての映像録画支援事業」の事例報告会では、支援を利用された先生方3名から支援利用の手順、学習効果などの詳細をご報告いただきました。

教職支援センター荒井英治郎先生は、ゲストティーチャーを

招いた授業の様子を PowerPoint 資料と共に視聴できる SCORM パッケージ作成の手順と eALPS とご自身の HP で公開しているコンテンツ活用の効果をご報告いただきました。医学部保健学科石田文宏先生は、検査実習の手順・機器操作を示す映像コンテンツを作成され、手技を確認するために繰り返し視聴し必要に応じて一時停止することが可能になったため学生の理解が深まったとのことでした。模擬カウンセリングの映像コンテンツを作成された、教育学部鈴木俊太郎先生は、授業者とカウンセラーという二役を担うのに役に立ち、また教育実習等で欠席した学生の補充教材として役立っているとご報告いただきました。

また、eALPS の小テスト機能についての事例報告を中心とした FD 研修会は、各地キャンパスに SUNS 配信を行ない、31名の先生方にご参加いただきました。はじめに、eALPS の小テスト機能の概要について e-Learning センターから説明を行った後、小テスト

機能を活用されている繊維学部の3名の先生方から、具体的な利用事例をご紹介いただきました。瀧澤辰洋先生からは、オムニバス形式の授業で活用していることや、自動採点しやすいように多肢選択問題や数値問題を使って小テストを行っていることなどをご紹介いただきました。大越豊先生からは、大人数の授業や自主学習をさせたい授業で eALPS の利用が大変有効であることや、小テストを行うにあたり送信ミスなどを防ぐために学生に予行演習用の問題をさせているなどの工夫をご紹介いただきました。また、Patakya Todd 先生には事前に資料をご提供いただき、cloze (穴埋め) 問題を使用している様子や、YouTube の動画を eALPS の画面に埋め込む方法などを、e-Learning センターからご紹介させていただきました。ご参加いただいた先生からは、「今までに使ったことのない機能を知る事ができてよかった」「具体的な利用事例を紹介してもらうのは非常に役立つと思う」などのご感想をいただきました。

映像コンテンツの活用を検討されている方は、来年度に向けた支援募集を行っています。是非ご応募ください。また、来年度の eALPS 活用に向けて「小テスト機能」の研修会を予定しています。(詳しくは下の「information」をご覧ください。)



「eALPS 小テスト機能」研修会



「授業および授業素材としての映像録画支援」募集のお知らせ

e-Learning コンテンツ作成支援の一環として、授業・講演会・実習・演習等の録画や撮影した映像のコンテンツ化などの支援をしています。映像の録画・編集作業は学生(または外注業者)が行い、その経費を本支援費から支出します。

支援内容：映像録画、コンテンツ作成支援。コンテンツ作成の為の機材の貸出し。

応募締切：平成30年2月23日(金)

録画時期：平成31年2月15日(金)まで(コンテンツ化に要する作業時間を考慮)

応募フォーム：<https://goo.gl/6huxtr>

問合せ先：e-Learning センター ICT 活用支援部門 E-mail: elcenter-rokuga@shinshu-u.ac.jp



外注業者による撮影風景

「eALPS 小テスト機能研修会」開催のお知らせ

日時：平成30年2月6日(火)3限(13:00～14:30)

場所：松本キャンパス 全学教育機構 10番講義室 *SUNS 配信はありません。

対象：eALPS の小テスト機能の活用事例を知りたい方、実際に使ってみたい方

内容：eALPS 小テストの機能と活用事例を紹介し、チュートリアル形式で実際に活用していただくテスト問題を作成します。個別対応や質疑応答の時間も設けます。

応募フォーム：<https://goo.gl/uEm4UM>

*当日参加も可能ですが、準備の都合上、事前の申し込みをお願いします。当日参加の際は、個別相談が後日の対応になる場合もあります。ご理解願います。